



◀ふたりしずか(せんりょう科)

茎の頂に、2~3対の葉が十字形
 に対生、その中心に2~5本の白色
 の穂をつける。花卉やがくはなく、
 白色に見えるのはおしべです。

花期 4~5月

草たけ 30~50cm

生育地 木陰、林のへり

▼ふつきそう(つけ科)



常緑の多年草、地下茎は白く、
 長く地中をのびる。花は白色で
 穂状だが花卉はない。富貴草で
 よく増え、めでたい花とされる。

花期 4~5月

草たけ 20~30cm

生育地 林の下



◀ひとりしずか(せんりょう科)

茎の頂に2対の葉が十字形に対
 生し、輪生のように見える。その
 中心に一本の穂がつく。花卉やが
 くがなく、白い糸のようなおしべ
 が目立つ。フタリシズカは中心に
 2~5本の白色の穂がある。

花期 4~5月

草たけ 15~30cm

生育地 林の中